(様式1)

|  |  |
| --- | --- |
| 受付番号※記載不要 |  |

株式会社　日本総合研究所　あて

**グリーンボンド等のプライシング・リスク・インパクト等に関する**

**調査研究に係る研究企画公募研究計画書**

# 1.研究課題

テーマ分類(該当するテーマに○を記入。複数分野にまたがるものも可)

|  |  |
| --- | --- |
|  | ①グリーンボンド関連 |
|  | ②企業のESG評価と金融商品の相関 |
|  | ③ESG金融全般 |
|  | ④その他(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　) |

**※ その他を選択した場合は、(　)内にテーマ概要を記載すること。**

# 2.提案研究者

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 所属機関 | 機関名 |  |
| 代表者名 |  |
| 所在地 | 〒 |
| 代表電話番号 |  |
| 代表研究者 | 氏名(ふりがな) |  |
| 所属 |  |
| 役職 |  |
| 略歴 |  |
| 専門分野 |  |
| 電話番号 |  |
| E-mail |  |

**※ 他研究機関に所属する研究者と共同研究を実施する場合は、上記様式を複製し、「代表研究者」を「共同研究者」と修正の上、記載すること。**

# 3.研究概要

**提案する研究企画について、研究の目的・意義、内容・実施方法、スケジュールを簡潔に記載すること。**

※ 1ページ以内で記載すること。

# 4.研究の目的・意義

**当該研究を提案するにあたり、グリーンボンド等の発行・投資・流通の活性化に資する研究あるいは定量的な財務情報のみに基づかない、脱炭素社会形成を推進に寄与する社会的・環境的な要素を含む金融領域として、研究企画の目的、研究テーマ選定の背景・考え方、実務家にとって有益な研究となる理由等について記載すること。**

※ 1ページ以内で記載すること。

# 5.研究の内容・実施方法

**提案する研究内容について、グリーンボンド等の定量的な財務情報のみに基づかない、脱炭素社会形成を推進に寄与する社会的・環境的な要素を含む金融領域に関する既存研究や通常の債券における論理体系・既存研究等をふまえて、具体的に記載すること。**

**査読付き学術誌への論文投稿や学会発表等を予定している場合はその旨を記載すること。**

**なお、共同研究や研究の一部を外部機関へ外注・再委託する場合は、想定する共同研究者等について、提案研究者との関係・役割分担についても記載すること。**

**2ページ以上の場合は、本ページ複製し作成すること。**

※ 5ページ以内で記載すること。

# 6.研究スケジュール

**研究スケジュールについては、2022年1月31日までに仮報告書、2022年2月28日までに成果報告書を提出するスケジュールを記載すること。**

※ 1ページ以内で記載すること。

# 7.提案研究者の主な業績・発表論文

　提案する研究企画を実施する代表研究者および共同研究者等について、研究内容に関係する業績(論文、著書、学会発表など)の内、主要なもの(直近3年間)について、著者名、学術誌名、巻数、ページ、年、業績、本研究企画との関連等について記載すること。

○代表研究者

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 論文・著書名等 | 概要 | 本研究企画との関連 |
| 論文、著書、学会発表等 | 著者名、学術誌名、巻数、ページ、年等 | 関連性や一連の研究としての位置付け等 |

**※ ページ数の制限はなし**

**※ 他研究機関に所属する研究者と共同研究を実施する場合は、上記様式を複製し、「代表研究者」を「共同研究者」と修正の上、記載すること。**

# 8.経費見積額

研究の遂行に直接必要な経費及び研究成果の取りまとめに必要な経費について、「様式2　経費見積書」にて積算した金額を記載すること。

|  |  |
| --- | --- |
| 費目 | 金額(円) |
| Ⅰ．人件費 |  |
| Ⅱ．研究費 |  |
| Ⅲ．再委託費 |  |
| Ⅳ．一般管理費 |  |
| 小計 |  |
| 消費税および地方消費税 |  |
| 合計 |  |

以上